



写真1 2013.6.29・30 こども☆ひかりキラキラ復興フェスティバル横断幕と屋外企画展立て看板(円内：ロゴ入り)

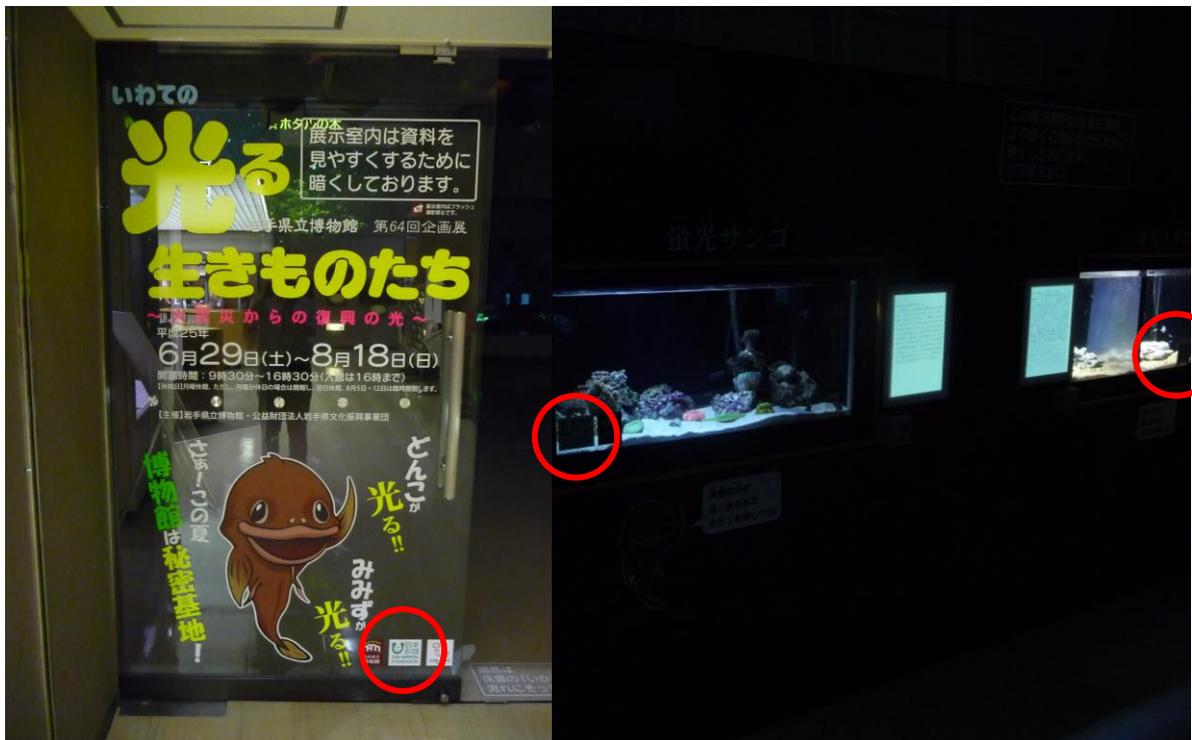


写真2 2013.6.29～8.18 屋内企画展入口立て看板と展示室内水槽(円内：ロゴ入り)

子どもたちへ！光る生きもの

缶バッジをもらおう！（無料）

- ①机の上のアンケートに答える。
- ②サービスコーナーに持って行く。
- ③コインを1枚もらって、入口のガチャに入れて缶バッジをゲット！

※毎日子ども30名限定（8月18日まで）

※子ども一人1回まで

※お金を入れないように注意！

岩手県立博物館 THE NIPPON FOUNDATION

図1 2013.8.8～8.18 企画展展示室出口缶バッジ無料配布掲示(円内：ロゴ入り)

★光る生きもの缶バッジシリーズ 1



★体長 1cm弱
★分布 本州の山。
★特徴 大きな眼を持つ。メスは飛ぶことができない。オスの光の点滅の速さは、約1秒弱。エサはキセルガイなど。

★ヒメボタル

★学名
Hotaria parvula



★コラム★

ヒメボタルには大型と小型がいる。神奈川県箱根を境に東日本には大型が、西日本には大型と小型が分布している。普通、日没後約30分で光りだすが、深夜型もある。

★光る生きもの缶バッジシリーズ 2



★体長 1~2cm
★分布 本州の清流。
★特徴 赤い前胸に黒の十字。オスの光の点滅は、2秒の西日本型と4秒の東日本型。エサはカワニナなど。

★ゲンジボタル

★学名
Luciola cruciata



★コラム★

川の汚染や護岸工事などのために激減し、売っているゲンジボタルを安易に放すことが行われている。でも、各地のものはDNAのレベルでは違うことに注意しよう。

★光る生きもの缶バッジシリーズ 3



★体長 1cm前後
★分布 北海道~九州の水田などの止水。
★特徴 赤い前胸に黒の線。オスの光の点滅は、約1秒弱。エサはモノアラガイなど。

★ヘイケボタル

★学名
Luciola lateralis



★コラム★

冬は幼虫の状態ですべて完全に休止して、初夏の環境のよい時期に成虫となる。比較的多いようなイメージですが、水田で農薬が使われたり、湿地の減少で減りつつある。

★光る生きもの缶バッジシリーズ 4



★体長 15cm前後
★分布 千葉県銚子沖から青森の水深200mの海底
★特徴 上向きの大きな眼。光りを反射し緑色に見える。肛門の周辺に発光器。

★マルアオメエソ

★学名
Chlorophthalmus borealis



★コラム★

メヒカリとも呼ばれ、福島県いわき市の市の魚にもなっている。唐揚げにするとおいしいよ。最近では、千葉県より南にアオメエソと同じではないかと言われているよ。

★光る生きもの缶バッジシリーズ 5



★体長 50cm前後
★分布 北海道以南の太平洋側で水深200m付近
★特徴 カラスザメの仲間。ウロコの先端が平らで滑らか。腹側の皮膚に発光器。

★フジクジラ

★学名
Etmopterus lucifer



★コラム★

生きているときは、背中側が紫色で腹側が銀色で境目に黒色のラインがあって非常におしゃれ。でも死ぬ全身が黒くなる。ぽーっと白く光る。現在のところ、食用ではない。

★光る生きもの缶バッジシリーズ 6



★体長 3~47cm
★分布 太平洋の水深200~800m
★特徴 丸い体型。頭部に餌を誘うために発光する体長の半分くらいの長さのイリシウムを持つ。

★チョウチンアンコウ

★学名
Himantolophus groenlandicus



★コラム★

神奈川県の新江ノ島水族館で世界で初めてイリシウムから発光液を出す様子が観察されている。目くらましの効果があるらしい。オスは、メスより極端に小さい。

図2 2013.8.8~9.8 企画展・巡回展無料配布缶バッジ図案及び解説シート(日本財団名称入り)



写真3 2013.7.14 ひかりフォーラム



図3 2013.7.14 ひかりフォーラムのパワーポイントの提供表示

平成 25 年度企画展関連事業

「さかなクン特別トークショー」

岩手の光る生きものたち企画展関連事業の一環として、さかなクンから光るお魚や環境などの話をわかりやすくしてもらいます。

日時

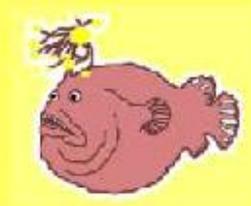
2013 年 7 月 25 日 (木) 13 時 00 分～14 時 00 分

会場

岩手県立博物館 講堂
(岩手県盛岡市上田字松屋敷 34 番地)

対象

児童・一般 140 名
当日受付、聴講無料
(展示の観覧には入館料が必要です)



主催

岩手県立博物館
公益財団法人岩手県文化振興事業団

後援

公益財団法人日本財団



図 4 2013.7.25 さかなクン特別トークショー当館HPでの広告(ロゴ入り)

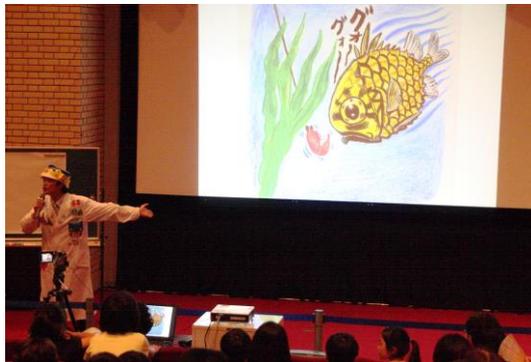


写真 4 2013.7.25 さかなクン事務所掲載許可を受けた特別トークショー写真

平成 25 年度企画展関連事業

「光の実験室～光を操る生きものたち～」

岩手の光る生きものたち企画展関連事業の一環として、光る生きものやその利用を話や映像に触れながら、実験をしてもらいます。

日時

2013 年 7 月 27 日 (土)・28 日 (日)

各日共に 11 時 30 分～12 時 00 分、14 時 00 分～14 時 30 分

会場

岩手県立博物館 講堂

(岩手県盛岡市上田字松屋敷 34 番地)

対象

児童・一般 30 名

当日受付、聴講無料

(展示の観覧には入館料が必要です)



主催

岩手県立博物館

公益財団法人岩手県文化振興事業団

後援

公益財団法人日本財団



図 5 2013.7.27・28 光の実験室の当館HPでの広告(ロゴ入り)



写真 5 2013.7.27・28 光の実験室にてウミホタルの発光実験



図 6 2013.7.27・28 光の実験室のパワーポイントの提供表示 (名称・ロゴ入り)



写真 6 2013.8.3 深海生物ペーパークラフト教室



写真 7 2013.8.3 深海生物ペーパークラフト教室で好評につき、8.7より企画展展示室出口にて無料配布



写真 8 2013.8.11 記念講演会「ホタル点滅の不思議」大場信義先生

主催

岩手県立博物館、公益財団法人岩手県文化振興事業団

後援

日本財団



図 7 2013.8.11 記念講演会「ホタル点滅の不思議」のパワーポイントの提供表示(名称・ロゴ入り)



写真 9 2013.8.28~9.2 企画展巡回展[岩手県宮古市、岩手県立水産科学館](円内：ロゴ入り)



写真 10 2013.8.28~9.2 企画展巡回展展示水槽[岩手県宮古市、岩手県立水産科学館](円内：ロゴ入り)



写真 11 2013.9.7～9.8 企画展巡回展[岩手県久慈市、もぐらんぴあ・まちなか水族館](円内：ロゴ入り)

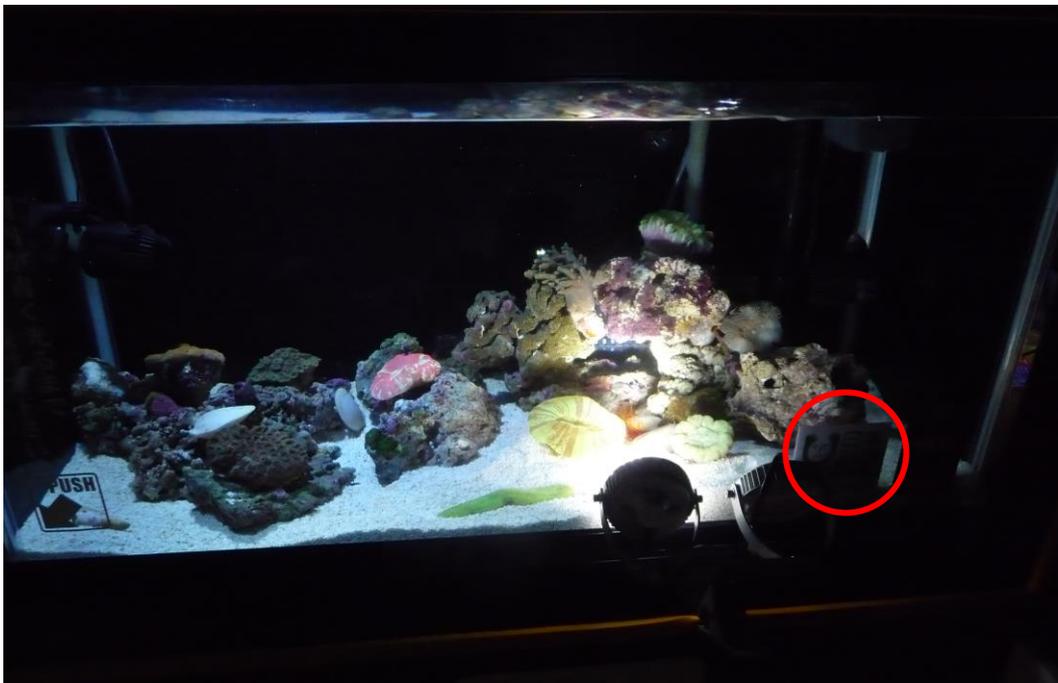


写真 12 2013.9.7～9.8 企画展巡回展展示水槽[岩手県久慈市、もぐらんぴあ・まちなか水族館](円内：ロゴ入り)



写真 13 2013.9.17～ 企画展巡回展展示水槽の当館常設展示への移設(円内：ロゴ入り)



写真 14 2013.9.24～ 企画展巡回展ツキヨタケ乾燥標本による発光イメージディスプレイの当館常設展示への移設(円内：ロゴ入り)

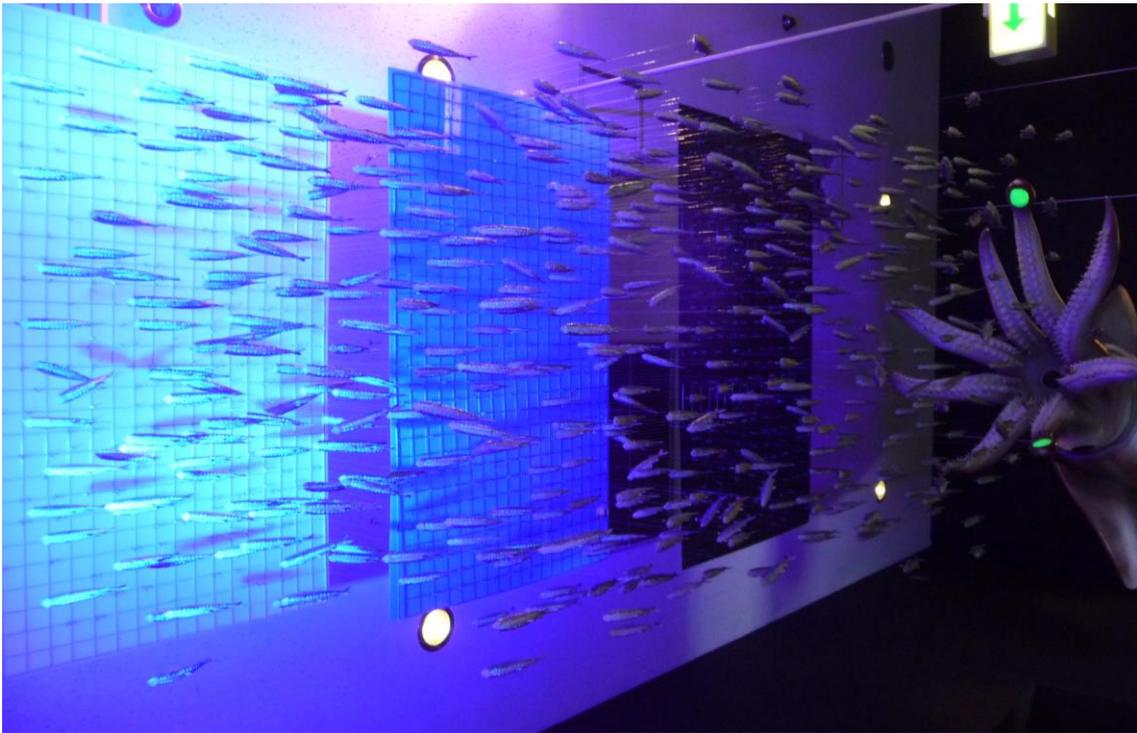


写真 15 2013.9.30～ 企画展巡回展ヒロビレイカ実物大模型の当館常設展示への移設途中状況(ロゴ入れ場所検討中)



写真 16 2013.11.25～ 企画展巡回展発光性深海魚展示ディスプレイの当館常設展示への移設途中状況(円内：ロゴ入り)



写真 17 2013.12.7～ 企画展巡回展展示アプリ映像用フォトスタンドの当館常設・特別展示への移設・活用状況(円内：ロゴ入り)



写真 18 2013.12.7～ 企画展巡回展ドイツボックス展示什器の当館常設・特別展示への移設・活用状況(円内：ロゴ入り)



写真 19 2013.12.26～ 企画展巡回展ホテル発光ディスプレイの当館常設展示への移設途中状況(円内：ロゴ入り)

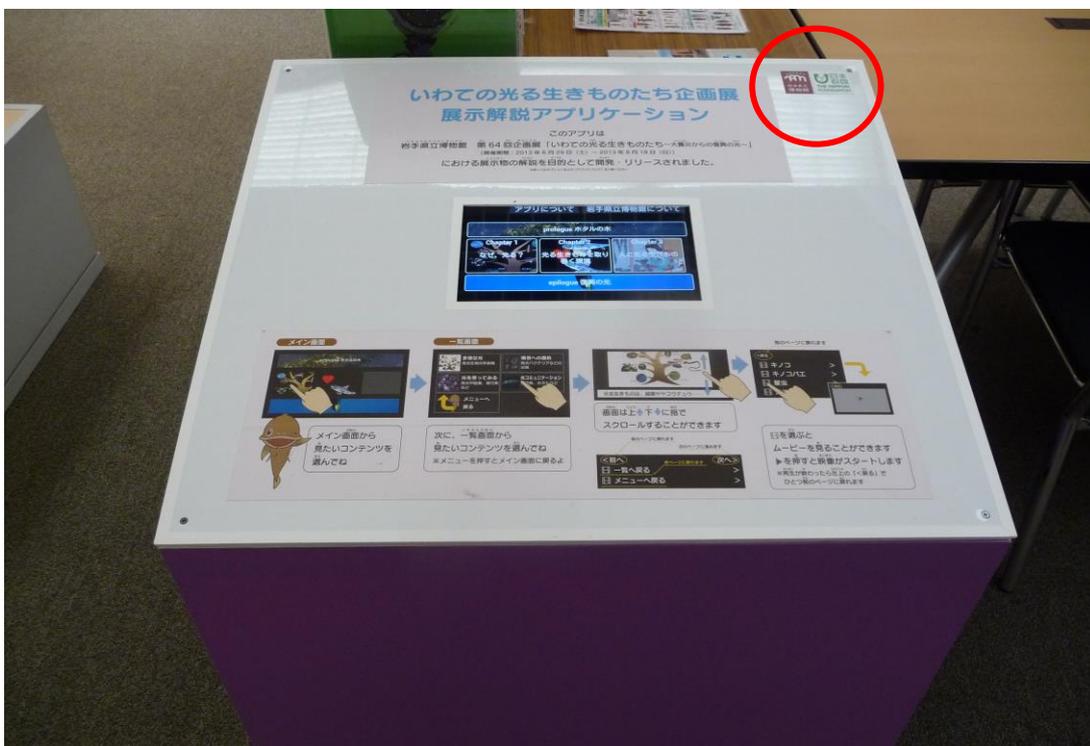


写真 20 2014.1.13～ 企画展巡回展展示解説アプリケーションの当館常設展示への移設途中状況(円内：ロゴ入り)